



読書月間「よむこ」奮闘する

1月25日の土曜授業では、子どもたちに読書に親んでもらうことを願って、CS（コミュニティスクール）の読書ボランティア「よむこさん」5名が、読み聞かせを行いました。

ひまわり

読んだ方

永井さん 青木さん

読んだ本

「ねこのおふろや」

「おばけのパーパパ」「わたしのワンピース」



1年

読んだ方

工藤さん 青木さん

読んだ本

「10までかぞえられるこやぎ」

「パンどろぼう」



2年

読んだ方

南部さん 細田さん

読んだ本

「ゆきがやんだら」

「どこからきたのおべんとう」



3年

読んだ方

南部さん 永井さん

読んだ本

「じゅげむ」

「ぼくのジイちゃん」



4年

読んだ方

青木さん 工藤さん

読んだ本

「オズのまほうつかい」

「ちか100かいだてのいえ」「でんにゃ」



5年

読んだ方

永井さん 細田さん

読んだ本

「しょうじき50円ぶん」

「正義ってなんだろう」



6年

読んだ方

工藤さん 南部さん

読んだ本

「パンどろぼう」「ひげらっば」

「あ、ひよい」「網渡りの男」



よむこさんに興味のある方の連絡をお待ちしています。

- （目的）より読書に親んでもらうために
- （活動）本・絵本・紙芝居での読み聞かせ
- （活動時間）朝8時10分から10分程度
- （活動回数）月3回程度
- （担当）南部 090-1306-7643

地域イベント（文化祭）にCSルーム出現

昨年11月3、4日久根別地区文化祭にCSルームからオセロ、将棋等を持参し、地域の大人の方と交流したり、家族で楽しんだりしてもらいました。

今年の文化祭にも子どもたちが地域の方と交流できる企画を検討したいと思っています。



通学路をきれいにする仲間たち CRC（クリーンロードクラブ）

昨年夏休みに、通学路のゴミ清掃をした仲間たちが、冬休みも清掃を予定していましたが、雪でゴミが見えなくなるので、4丁目踏切近くのオレンジ公園金網フェンスに「ごみのポイ捨て X」のポスターを貼りました（都市住宅課了解済）。雪どけ後の春休みに通学路4丁目セコマ前からセブンイレブン付近まで清掃を行う予定です。



コミュニティ・スクール(CS)って、何？

法的根拠があります

コミュニティ・スクールは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、協働しながら子供たちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進める法律（地教行法第47条の6）に基づいた仕組みです。

どんな
仕組み？



地域が学校運営に参画します

コミュニティ・スクールには、保護者や地域住民などから構成される学校運営協議会が設けられ、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動などについて意見を述べたりすることができます。これらの活動を通じて、保護者や地域の皆さんの意見を学校運営に反映させ、特色ある学校づくりが進むことを期待できます。

意義



北斗市と久根別小学校の願い

願い

学校と地域の主体的な取組を通して地域の活性化が図られることを願いとしています。地域と学校が連携することで、非行を防止し、犯罪や交通事故からも子どもたちを守り、保護者、子供たちの悩みなどを気軽に相談できる体制づくりを目指しています。

